



第3回まちづくり委員会

平成27年3月25日（水）午後7時～
小山田地区市民センター2階会議室

今回はまず『自然・農業』分野で大切にしたい『資源』や取り組んでいくべき『課題』を小山田地区みんなで共有するために、『資源マップ』『課題マップ』を作成しました。

作成方法は、資源マップ用と課題マップ用の大きな小山田地区の地図を2枚用意し、一人一人が「ここは資源だ」とか「ここに課題ある」と考えるとところに色別のシールを貼っていきました。

次に第2回の討議で挙げられた「ヒメコウホネを守りたい」とか「ホテルを守りたい」とか「小山田に朝市を開きたい」など小山田地区の「守っていききたいもの」、「育てていききたいもの」、「活かしていききたいもの」、「変えていききたいもの」一つ一つの項目について前回同様、グループ討議により「どんな取り組みをしていくとよいか」を考えて最後にグループごとに発表しました。

① 『ヒメコウホネを守りたい』では

A班：池の水をきれいに保つ。川の水の管理が大事。周囲の環境も同時に考えていく。

B班：保存の仕方の勉強会が必要。保存会を作る。ボランティアを募集する。

C班：水質・水位の保全が重要。地区全体で管理をしたらどうか。

② 『ひまわりを活かしたい』では

A班：ひまわりのオイルやハムスターの餌用に収穫して販売する

C班：補助事業を継続活用する。

D班：他の地区でも休耕田を活かして拡げると良い。

③ 『小山田朝市を開きたい』『農産物をミルクロード沿いで販売したい』では

A班：家で採れたものを持ち寄る。

B班：コンビニや小山田記念温泉病院のとなりを借りて販売するところから始めたらどうか。

C班：ミルクロード沿いで、10日市を開催したらどうか。青山里会に協力してもらえないか。

D班：・新しい野菜を作って、その土地のアピール出来るものを加工して売ったりする。

ex 1.マコモタケ、ex 2.大豆⇒小山田みそ・納豆

・フェイスブックなどに“小山田”を作り、拡散していくと良い。

など沢山の項目にわたって細かく提案をしていただきました。

次回は、文化・地域活動・人とのつながりについてマップ作りをして、今回のように個々の項目についてさらに掘り下げていきたいと思えます。

